

疼痛ゼロの日2017 リハビリシンポジウム

～みんなで創り上げよう慢性の痛みのリハビリ～

2017年11月11日(土) 12:30受付 13:00開始(17:00終了予定)

会場: 快・決いい会議室 HALL B

アクセス: 都営大江戸線・副都心線「東新宿駅」徒歩1分
丸の内線・副都心線「新宿三丁目駅」徒歩8分

参加費: 医療従事者 5000円

(当日お支払)

学生 2000円(学生証のご提示をお願いいたします)

定員
100名
お申し込み順

参加お申込は事前に
インターネットで!
www.painhcnet.org



生活の質を低下させる慢性の痛みについて、医療や介護のリハビリ現場でどのように対応していますか? あらゆる疾患で痛みは起こり、ADLの低下にも関わるためリハビリでも専門職を悩ませます。また、心理的な問題も伴うため、医療者との関係を難しいものにします。

今回のシンポジウムでは、慢性の痛みの臨床現場で活動する理学療法士、ペインクリニック医からの講演、そして患者家族側からの講演、さらに参議院議員の山口和之先生をお迎えし、リハビリを中心とした慢性の痛み対策について議論するよい機会となるよう企画いたしました。医療・介護現場で働くリハビリ関連職種の皆様の積極的な議論で盛り上がることを期待しています。

NPO法人 ペイン・ヘルスケア・ネットワーク



山口 和之 先生
国の慢性の痛み対策の
前進に向けて

参議院議員
理学療法士



中西 一浩 先生
痛み治療から考える
リハビリの可能性

西鶴間メディカルクリニック理事長
麻酔科/ペインクリニック科 医師



若園 和朗 氏
患者側から見た慢性の
痛み対策とリハビリ

難治性疼痛患者支援協会
ぐっどばいペイン 代表理事

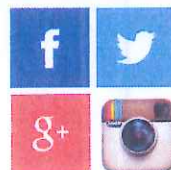


江原 弘之
慢性の痛みに対する
リハビリの実践

NPO法人
ペイン・ヘルスケア・ネットワーク
代表理事 理学療法士

こんな方に
おすすめ!

- ・痛みを訴える患者さんのリハビリが苦手!
- ・地域リハでは痛みを相談できる人がいない。
- ・痛み専門の医師の話を知りたい。
- ・患者側の苦勞についても聞いてみたい。
- ・国の痛み対策はどうなってるか知りたい。



主催: NPO法人 ペイン・ヘルスケア・ネットワーク ☎050-5897-8550 ✉info@painhcnet.org

後援: 東京都理学療法士協会/東京都作業療法士会

協力: 難治性疼痛患者支援協会ぐっどばいペイン/任意団体 N rehabilitation labo
株式会社メディカルエージェンシー(リハビリ働き方発見サイトPOST)